

1. 趣旨

自然の中でのグループ活動を通して、主体性・協調性・コミュニケーション能力を育む機会とする。また、ボランティアが事業の企画運営をすることで資質・技能を高める。

2. 事業の概要

(1)期日 令和3年2月20日(土) 日帰り

令和3年2月21日(日) 日帰り

(2)参加者 20日(土) 男子：11名 女子：8名 計：19名

21日(日) 男子：7名 女子：18名 計：25名

(3)日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
2/20(土)		受付 開会式	みんなで一緒に 自然の中に飛び込もう！		昼食	自然の中で遊んで クラフト作り！		閉会式 解散	
2/21(日)		受付 開会式	自然に飛び込んで いろいろなことにチャレンジ！		昼食	みんなで楽しく おやつ作り♪		閉会式 解散	

3. 企画運営のポイント

- ・ボランティアが自主企画することで、ボランティアの資質・技能を高める。
- ・参加した子供達に、この時期の高遠の自然を感じてもらえるプログラムを実施する。

4. 参加者保護者の声

- ・自然を楽しめた！違う学校の友達が出来て楽しかった！と言っていました。楽しい事を色々考えてくださってありがとうございました。コロナで満足に遊べない中、いい体験が出来て良かったです。
- ・第一声が「楽しかった！」でした。同じ学校の人居ない事に不安も少々あった様ですが、ボランティアスタッフの方々とも仲良くしていただき、親元を離れ1人で楽しむ事が出来、安心して嬉しく思いました。
- ・班のおねえさんがとても優しく、外でやったゲームも面白かったと、どんな事をしたか帰りの車内でも家でも楽しそうに話してくれました。
- ・親と参加でないということで行く前は子供も不安があったのですが、帰ってくると楽しかった！と言っていました。卵アレルギーがあったのですが、おやつ作りの時とても気をつけてもらったと言っていました。

・スタッフの方から、率先してウォークラリーを引っぱっていたとうかがい、うちの子にそんなことができるのだと知れて、とてもうれしかったです。作った楽器を自慢気に見せてくれて楽しさがとても伝わりました。写真もありがとうございました。毎年計画してほしいです。

・学校や家庭で悩みが多く、1人離れてみるのもよいと思って参加しました。苦手なことが多く心配でしたが、子供に寄り添って接してくれて、とても楽しかったようです。おやつ作りを楽しみにしていて、1番楽しかったのもおやつ作りだったそうです。1日じゃ足りない！と言っていました。ありがとうございました。

1日目午前



1日目午前



1日目午後



1日目午後



2日目午前



2日目午後



2日目午後



2日目午後



集合写真



5. 成果と課題

○ボランティアにとって、新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明な中でも、綿密に打ち合わせを重ねて自分達が企画したことを最後までやり遂げることができ、彼等の成長につなげることができた。

- 当初の宿泊事業から日帰り事業になり、ボランティアのやりたい企画を実施するには時間が短くなってしまった。来年度はある程度活動時間が確保できるように職員の方で配慮していきたい。